

鏡川流域パートナーシップだより No.181 R6.10.23



新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

土佐山学舎5年生の「土佐山学」！鏡川で釣りに挑戦！

土佐山学舎の5年生は、「土佐山学」という授業を通して、鏡川などの身近な自然環境に触れ、地域の自然や文化を日々学んでいます。

10月17日(木)には、「土佐山学」の一環として、**鏡川源流憩いの広場で釣りに挑戦**しました！



釣り体験の事前準備として、7月4日(木)に土佐山学舎にて、魚釣りで使用する道具作りを行いました！



☞ 地域の方から、長さ4mほどの笹竹をご提供いただき、児童の皆さんと一緒に糸を笹竹に括り付けていきました。

☞ 身長よりも長い釣竿に、児童の皆さんもびっくり！



☞ 自分たちで作った釣竿を使って、鏡川で魚を狙います！



☞ 児童の皆さんは、地元の釣り名人をはじめとする地域の方々から、エサの取り付け方や釣れそうなスポットなどを教わりました！



☞ 当日は、鏡川の水量が少なく、釣りには適していない環境条件でした。竿に対して糸が長く、釣竿の扱いが難しい様子でした。そんな悪条件でも、児童の皆さんは**力を合わせて創意工夫**し、合計**8匹のタカハヤ(モツゴ)**を釣りあげました！



☞ 釣り上げたタカハヤに興味津々！今後もぜひ、**鏡川の環境や生きものに関心**を持ってもらいたいです。

「土佐山学」を通じて身近な自然の中で日々学びを深めている土佐山学舎の皆さんを、まちのコイン「ぼっちり」で応援しませんか？☞



★すでに高知市内・外から、たくさんの応援の声が届いています！

- 環境保全の取組、頭が下がります。頑張ってください
- 土佐山学、ユニークな学びですね！
- 鏡川の源流域で地域とともに学んでいる皆さんに、鏡川清流保全のアンバサダーとして活躍してほしいです！



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつながる山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です！

「まちのコイン」のインストール



iPhone Android

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>